

2009年10月

東洋大学「木と建築で創造する共生社会研究センター」シンポジウム
木の学校づくりネットワークの構築
- 木の建築による共生社会の実現に向けて -

11月7日(土) 東洋大学白山キャンパス

東洋大学木と建築で創造する共生社会研究センター(埼玉県川越市/WASS; Wood & Architecture for Symbiosis Society Creation Research Center センター長 長澤悟)では「**学校建築を主軸とした『木・共生学』の社会システムの構築と実践**」をテーマに研究を進めております。

(平成19年文部科学省学術研究高度化推進事業におけるオープン・リサーチ・センター採択事業)

近年、木造あるいは内装や架構に「木」を用いた学校建設が進んでいます。これは「木」が、児童・生徒が健やかに成長する場をつくる素材として優れていることや、木の建築に対する人々の喜びの大きさ、地域の木造文化・技術の継承、地域経済の活性化、地域環境の保全、地球環境問題に対するCO₂排出削減効果など、大きな意義と幅広い可能性があると考えられているからです。

一方、生産する「山」では木は安いとはいえ、建設する「町」では木は高く使えないという実態や、木の活用促進を図る上で、法規や基準や制度が調整されていない側面も指摘されています。

「山」と「町」を結び、専門分野や省庁等の枠を超えて「木を使いやすい社会システムの構築」が求められるいま、今回のシンポジウムでは、これらの問題について意見を交換する場を持ちたいと考えています。

シンポジウムを広くご周知いただき、聴講者を募ると同時に、取材をご検討くださいますようお願いいたします。

記

- ・日 時：11月7日(土) 13時00分～17時00分
- ・場 所：東洋大学白山キャンパス
スカイホール2号館16階
(東京都文京区白山5-28-20)
- 交 通：都営地下鉄三田線 白山駅より徒歩5分
東京メトロ南北線 本駒込駅より徒歩5分
- ・参加費：無料



地域に開かれた木の学校

- ・申込方法：下記お問い合わせ先へメールかファックスにてお申し込みください。

東洋大学 木と建築で創造する共生社会研究センター(WASS)

e-mail : wass@toyonet.toyo.ac.jp

Fax : 049-239-1336

プログラム

- 13:00 シンポジウム開会
- 13:00～13:20：「WASSの研究目標とこれまでの活動」
長澤悟（WASSセンター長、東洋大学教授）
- 13:20～14:00：基調講演「林業と地域再生」
藤原 忠彦 氏（長野県川上村長）
- 14:00～16:50：研究活動報告およびディスカッション
（各テーマ発表25分＋議論20分）
- ・ 14:00～14:45 テーマ1「川上と川下をつなぐ木の学校づくりネットワーク」
司会：長澤 悟（WASSセンター長、東洋大学教授）
報告：花岡 崇一 氏（WASS客員研究員、森の贈り物研究会）
小崎 正浩 氏（栃木県茂木町教育委員会）
 - 14:45～15:00：休憩
 - ・ 15:00～15:45 テーマ2「人と学校をつなぐ木の室内環境」
司会：浅田 茂裕 氏（WASS客員研究員、埼玉大学教授）
報告：土屋 喬雄（WASS研究員、東洋大学教授）
小林 大介 氏（WASS客員研究員、横浜国立大学講師）
 - ・ 15:45～16:30 テーマ3「意匠と構造をつなぐ木の学校づくり」
司会：工藤 和美（WASS研究員、東洋大学教授）
報告：松野 浩一（WASS研究員、東洋大学教授）
西方 里見 氏（西方設計）
 - ・ 16:30～16:50 テーマ4「木の学校づくりをつなぐ
発注書・仕様書の現状とこれからの役割」
司会：秋山 哲一（WASS研究員、東洋大学教授）
報告：浦江 真人（WASS研究員、東洋大学准教授）
- 16:50～17:00：シンポジウム総括 長澤悟（WASSセンター長、東洋大学教授）
閉会



お申込み・内容に関するお問い合わせ先
東洋大学 木と建築で創造する共生社会研究センター（WASS）
シンポジウム事務局 担当：松田 昌洋
TEL：049-239-1432 FAX：049-239-1336
E-mail：wass@toyonet.toyo.ac.jp URL：http://wass.toyo.ac.jp/

取材および記事掲載等に関するお問い合わせ先〔当ニュースの発信元〕
東洋大学総務部広報課 担当：川俣 英里
TEL：03-3945-7571
E-mail：mlkoho@ml.toyonet.toyo.ac.jp